

# 府中市立府中第一中学校 改築に伴う基本計画

令和元年10月

府中市教育委員会

# 目次

1	基本計画の背景と目的.....	1
	(1) 背景.....	1
	(2) 目的.....	1
2	改築校の概要.....	2
	(1) 地域・地区要件等.....	2
	(2) 学区域.....	2
	(3) 生徒数の推移（予測）.....	3
	(4) 部活動の状況 ※令和元年10月時点.....	3
	(5) 学区周辺における浸水想定.....	4
	(6) 改築校の現況.....	5
3	基本計画の整備方針.....	7
	(1) 基本方針.....	7
	(2) 各室・スペースの整備方針.....	7
	(3) 防犯対策の整備方針.....	8
	(4) 地域連携・開放施設の整備方針.....	8
	(5) 避難拠点としての整備方針.....	8
	(6) 地域のシンボルとしての整備方針.....	8
	(7) 改築校の特徴を活かした整備方針.....	8
4	改築事業の概要.....	10
	(1) 改築計画施設の予定規模.....	10
	(2) 改修計画の概要.....	10
	(3) 構成諸室.....	10
	(4) 建物配置.....	11
	(5) 平面ゾーニング（例）.....	12
	(6) 工程表.....	13
	(7) 建替えステップ図.....	13

## 1 基本計画の背景と目的

### (1) 背景

本市の学校施設は、昭和 30 年代に既存の木造校舎を鉄筋コンクリート造へ建て替えるとともに、高度経済成長に伴う人口増加などにより、児童・生徒数が急激に増加したことで、昭和 30 年代から 50 年代にかけて、新しい学校の建設や校舎の増築を集中的に行うなど、他の公共施設に先駆け、施設の整備が進められてきました。

現在、これらの学校施設は建築後 40 年以上が経過し、一斉に老朽化していることから、本市の老朽化対策を着実かつ計画的に実施するため、平成 29 年 7 月に府中市学校施設老朽化対策推進協議会を設置し、平成 30 年 9 月に本市の老朽化対策の考え方や各学校の施設整備に係る具体的な整備方針等を示した「府中市学校施設改築・長寿命化改修計画素案（以下、「計画素案」といいます。）」が答申されました。

市では、計画素案を基に令和元年度に学校施設改築・長寿命化改修計画を策定するとともに、計画策定と並行して、早期に老朽化対策を実施する学校（以下「早期改築着手校」といいます。）を選定し、改築事業に着手することとしました。

### (2) 目的

府中第一中学校の設計業務を行うに当たり、計画素案に記載された、市全体の学校施設の整備方針を踏まえ、新たな学校施設の規模や事業スケジュールを設定するための考え方を府中市立府中第一中学校改築に伴う基本構想（以下、「基本構想」といいます。）として示しましたが、改築事業の実施に当たっては、府中第一中学校がこれまで行ってきた教育活動や地域との関わりなどの独自性も踏まえつつ、市全体の学校施設の整備方針との整合性を図る必要があります。

府中市立府中第一中学校改築に伴う基本計画（以下、「基本計画」といいます。）は、設計者が設計業務を行うなかで、学校関係者と地域住民も交えた府中第一中学校新しい学校づくり検討会（以下、「検討会」といいます。）を開催するなどにより、これまでの教育活動や地域の伝統、文化活動に根差した学校独自の取組の現状を整理し、府中第八小学校改築事業の設計業務を進めていく上での基本的な考え方を示すものです。

## 2 改築校の概要

### (1) 地域・地区要件等

- ① 敷地面積：24,084 m<sup>2</sup>
- ② 用途地域：第一種中高層住居専用地域・近隣商業地域
- ③ 建ぺい率：60%・80%
- ④ 容積率：200%・300%
- ⑤ 高度地区：第二種高度地区・第三種高度地区
- ⑥ 防火指定：準防火地域・防火地域
- ⑦ 日影規制：3h-2h/4m・5h-3h/4m

### (2) 学区域

天神町 1 丁目（12 番地の一部，20，26，28 番地除く）

幸町全域

府中町 1 丁目・2 丁目全域

宮町 1 丁目・2 丁目全域

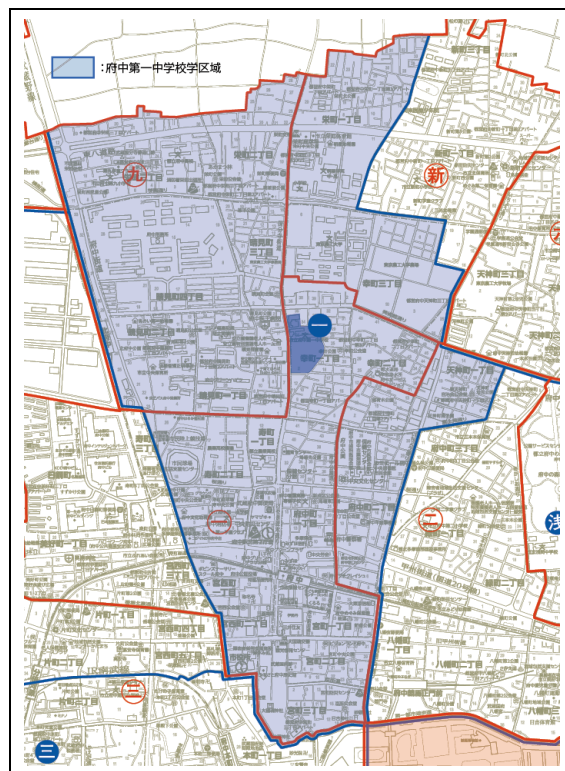
宮町 3 丁目（17～20，22 番地を除く）

宮西町 1 丁目・2 丁目全域

寿町 1 丁目・2 丁目全域

晴見町全域

栄町 1 丁目・2 丁目・3 丁目全域

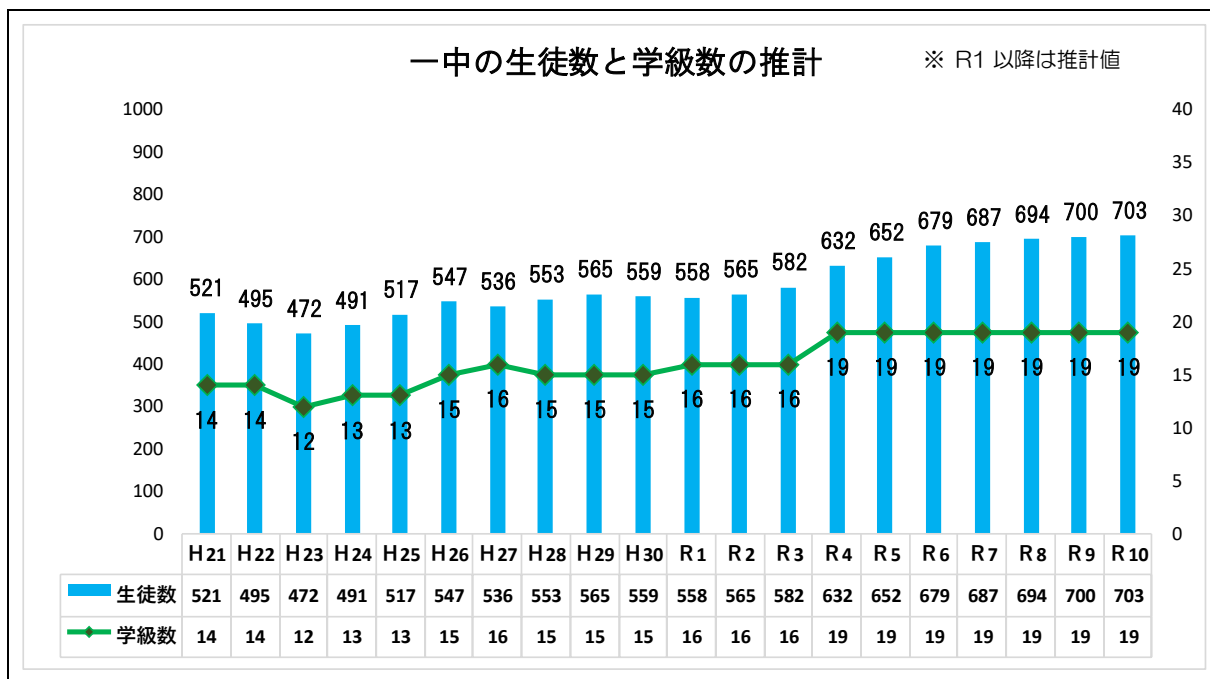


府中第一中学校区（出典：「府中市公立学校学区図」）

(3) 生徒数の推移（予測）

府中第一中学校の生徒数は、今後も増加する傾向にあり、令和 10 年度には、現在の 1.25 倍程度、増加すると予測しています。

- ① 平成 30 年度：559 人
- ② 令和 10 年度：703 人（予測）



一中の生徒数と学級数の推計

(4) 部活動の状況 ※令和元年度

運動部：野球部、サッカー部、陸上競技部、女子バドミントン部、  
 女子バレーボール部、男子バスケットボール部、  
 女子バスケットボール部、クロス・スポーツ部、水泳部、剣道部、卓球部  
 文化部：吹奏楽部、合唱部、華道部、ホームメイキング部、美術部、科学部、  
 ボランティア部

(5) 学区周辺における浸水想定

①多摩川の氾濫による浸水想定

多摩川の氾濫による浸水想定については、多摩川浸水想定区域図によると、校地、学区内ともに浸水しない想定となっています。



多摩川浸水想定区域図（出典「府中市水害ハザードマップ」）

②内水氾濫による浸水想定

下水道の処理能力を超えて降る雨等によって浸水する内水氾濫については、内水氾濫マップによると、校地内に浸水しない想定となっています。

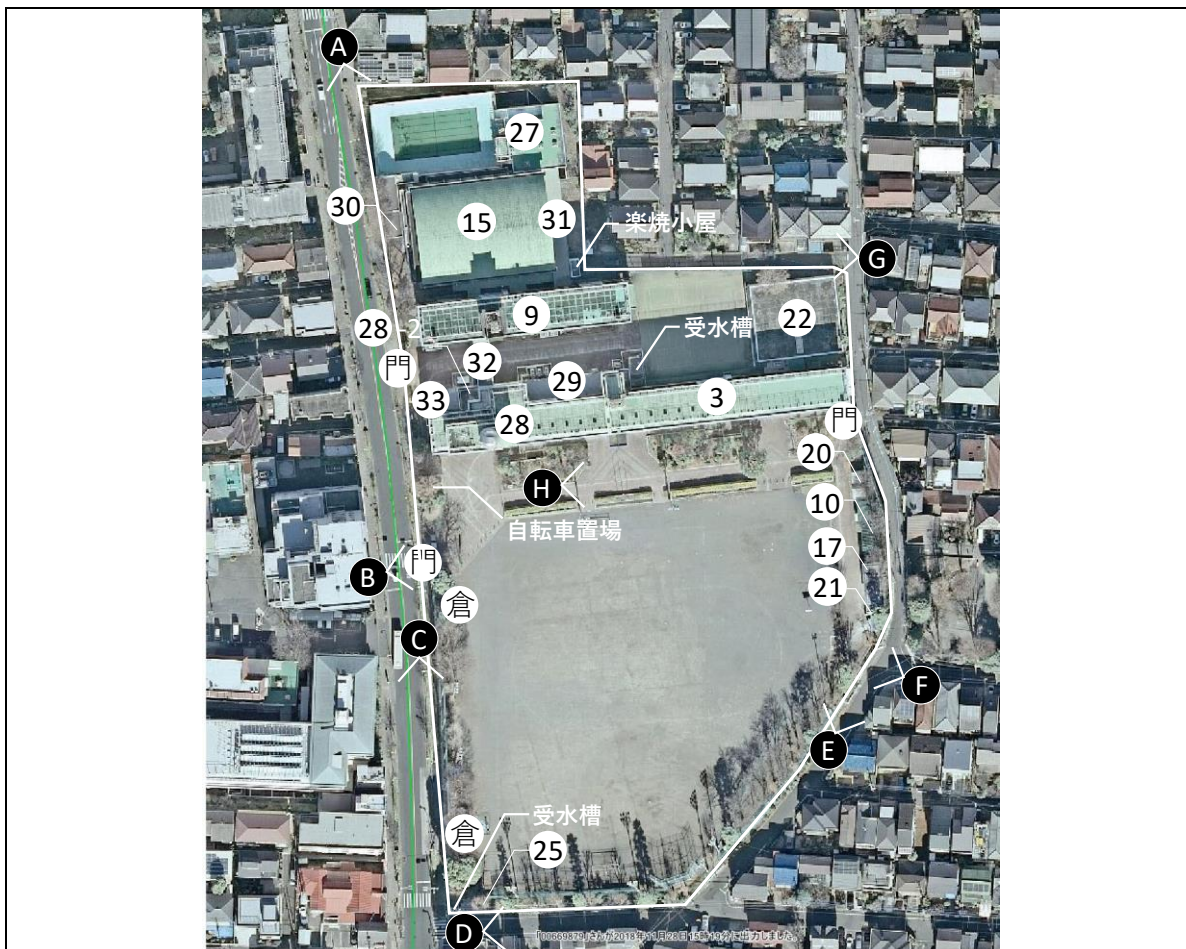


内水氾濫マップ（出典「府中市水害ハザードマップ」）

(6) 改築校の現況

現在の校舎・体育館・武道場は、校地北側にまとめて配置し、プールは武道場棟の屋上に配置しています。なお、北側の校舎については、建築基準法の日影規制について不適合となっています。

建築年数については、最も古い校舎で50年以上、体育館で40年以上が経過し老朽化が進んでいます。武道場は建築年数が30年未満で、比較的建築年数が浅い状況となっています。



番号	施設	年	階数	面積㎡
③	管理・普通教室棟	S39	R3	2,075
⑨	管理・普通教室棟	S43	R4	2,356
⑩	倉庫(B)	S43	S1	34
⑮	体育館	S52	R2	1,161
⑰	更衣室	S52	R2	100
⑳	倉庫(B)	S59	S1	19
㉑	倉庫(B)	S60	S1	5
㉒	特別教室棟	S61	R1	518
㉕	便所	H4	R1	24
㉗	武道場	H7	R1	1,678

番号	施設	年	階数	面積㎡
㉘-1	普通教室棟	S40	R4	1,767
㉘-2	リフト室	S47	R3	109
㉙	特別活動室	H2	S1	138
⑳	玄関	H7	S1	30
㉑	渡り廊下	H7	S1	122
㉒	渡り廊下	S43	R3	96
㉓	配膳室	S50	S1	29
門	敷地出入口	—	—	—
倉	倉庫等	—	—	—

※丸囲み数字は「学校施設台帳記載」による施設番号を示しています。

※階数凡例 R：鉄骨鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造

府中第一中学校 配置図



㊤西側道路とプール・武道場・体育館



㊤正門



㊤西側道路



㊤南側道路



㊤東側道路



㊤東門



㊤北側道路



㊤校舎南側のプロムナード



## 3 基本計画の整備方針

府中第一中学校の改築事業では、計画素案や基本構想を踏まえ、設計業務を進めていきますが、学校関係者・検討会などの意見や設計者の考え方を基に、計画素案の具体化や府中第一中学校がこれまで行ってきた教育活動や地域との関わりなどの独自性について、府中第一中学校改築事業の整備方針として、新たに追加すべき項目を整理します。

### (1) 基本方針

- ・温かみと落ち着きのある空間づくりや環境面に配慮し、木材を使用した校舎とします。
- ・運動会や文化祭、合唱祭等を見学したり観戦したりしやすい施設を検討します。
- ・大切にされてきた学校環境を継承し、卒業生や地域住民に愛され続ける施設とします。

### (2) 各室・スペースの整備方針

#### ①教室・教室まわり

- ・勾配屋根を活かすなど、明るく快適に過ごせる教室空間とします。
- ・生徒がリフレッシュできる居心地のよいゆとりある教室まわりを確保します。
- ・教室内外の視認性を確保し、死角をなくします。
- ・バルコニー等の設置により、2方向に避難できる教室まわりの動線を確保します。

#### ②メディアセンター（学校図書館・コンピュータ室）

- ・本に親しめる居心地のよい学校図書館とします。
- ・コンピュータを活かした教科指導や体験学習ができるコンピュータ室とします。

#### ③移動空間

- ・校舎内や建物間を移動しやすい動線計画とします。
- ・生徒の清掃負担を考慮し、校舎内は上足を利用することを前提として設計します。

#### ④トイレ・流し場

- ・気持ちよく使える清潔なトイレ・流し場とします。
- ・トイレの便器は基本的に洋式とします。

#### ⑤体育館

- ・断熱性を高め、通風を確保し、省エネで温熱環境に配慮した体育館とします。
- ・出入口のゆとりや更衣室などの付帯施設を確保します。

#### ⑥武道場・プール（既存改修）

- ・プールサイドに庇を設ける等の暑さ対策と視線対策を図ります。
- ・武道場は特別支援の生徒の利用や地域開放に配慮し、バリアフリー化を図ります。

#### ⑦校庭

- ・現在と同等の広さを確保します。
- ・日差しや雨を避けて、休憩したり荷物を置いたり観覧したりできる場所を用意します。
- ・水はけや砂塵の飛散を抑えられる校庭の舗装とします。
- ・屋外用器具庫の改築にあわせて屋外用トイレを一体的に整備します。

### (3) 防犯対策の整備方針

- ・生徒や教職員、施設利用者が夜間でも安全に安心して通行や利用ができるよう、照明を設けて夜でも明るいアプローチとします。
- ・人的対応と機械設備を効果的に組み合わせた防犯対策を行います。

### (4) 地域連携・開放施設の整備方針

#### ①PTA

- ・PTAの活動スペースを用意します。

#### ②開放機能を高める施設

- ・スポーツ団体の方々が利用できるトイレ（外部を含む）や荷物置場等の整備を検討します。
- ・一中の生徒や教職員だけでなく、他校の生徒や地域の方も利用しやすい計画とします。

### (5) 避難拠点としての整備方針

#### ①避難拠点の強化

- ・避難者の受付及び災害情報を共有できるスペースを開放ゾーンに設けます。
- ・主たる避難所となる体育館の近くに避難所運営拠点として転用できる室を用意します。
- ・停電時の避難生活を支える補助電源設備を検討します。

#### ②防災広場の確保

- ・避難所となる体育館や校庭と連携を図れる位置に、天候に関わらず支援物資の荷捌き等が行いやすい外部スペースを検討します。

### (6) 地域のシンボルとしての整備方針

- ・学校の活動の様子や歴史を伝える展示・掲示コーナーを設けます。
- ・既存樹やプロムナード、花壇などを積極的に残して活かします。
- ・記念品や記念樹などできる限り保存します。

### (7) 改築校の特徴を活かした整備方針

#### ①天体観測

- ・特色ある天体観測ドームのデザインを継承します。
- ・天体観測活動が行える環境についても継承します。

#### ②木製の門

- ・木製の門は、学校のシンボルとして継承します。

#### ③合唱祭

- ・音楽室や多目的ルームは、府中第一中学校の特色である合唱祭の練習場所としても使いやすいようにします。
- ・体育館は運動だけでなく、集会や合唱祭の場として音環境に配慮した計画とします。

#### ④屋外広場の整備

- ・体育館と武道場間の広場は、運動スペースや災害時の荷捌きスペースなど、具体的な利用方法を検討の上、仕様・仕上げを計画します。



木製の正門



天体観測ドーム

#### 4 改築事業の概要

##### (1) 改築計画施設の予定規模

延床面積	校舎棟：約9,300㎡
	体育館棟：約1,200㎡
	付属建物（屋外倉庫、屋外トイレ等）
階数	4階建て
構造	校舎棟：鉄筋コンクリート造
	体育館棟：鉄骨造

##### (2) 改修計画の概要

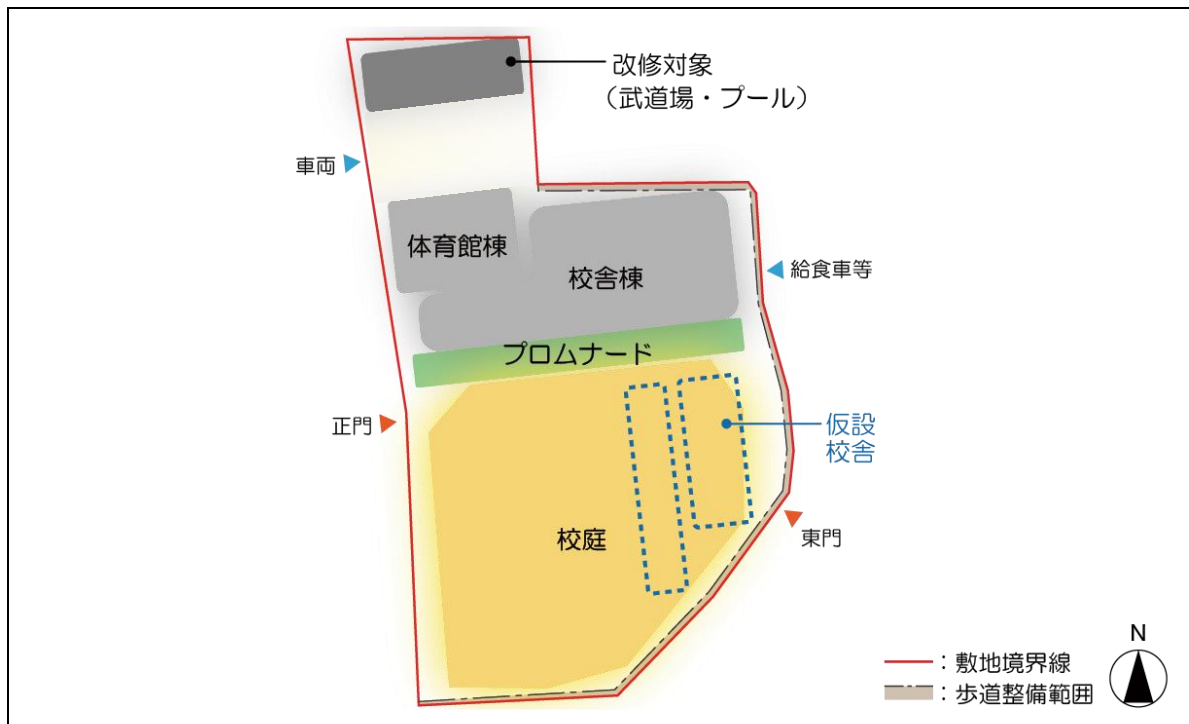
対象建物	武道場棟
改修項目	バリアフリー改修、外壁塗装改修、屋上プール改修等

##### (3) 構成諸室

校舎棟	普通教室（普通教室（24教室）、学習室）
	特別教室（理科室、音楽室、家庭科室、美術室、技術室、メディアセンター）
	管理諸室（校務センター、校長室、用務員室、保健室、印刷室、職員更衣室、放送室、配膳室、教育相談室、進路資料・指導室等）
	共用諸室（トイレ、更衣室、倉庫・教材室等）
	特別支援諸室（特別支援教室、特別支援学級、特別支援学習室、特別支援多目的ルーム）
	その他（多目的ルーム、和室、会議室、PTA室等）
体育館棟	体育室、器具庫、トイレ等

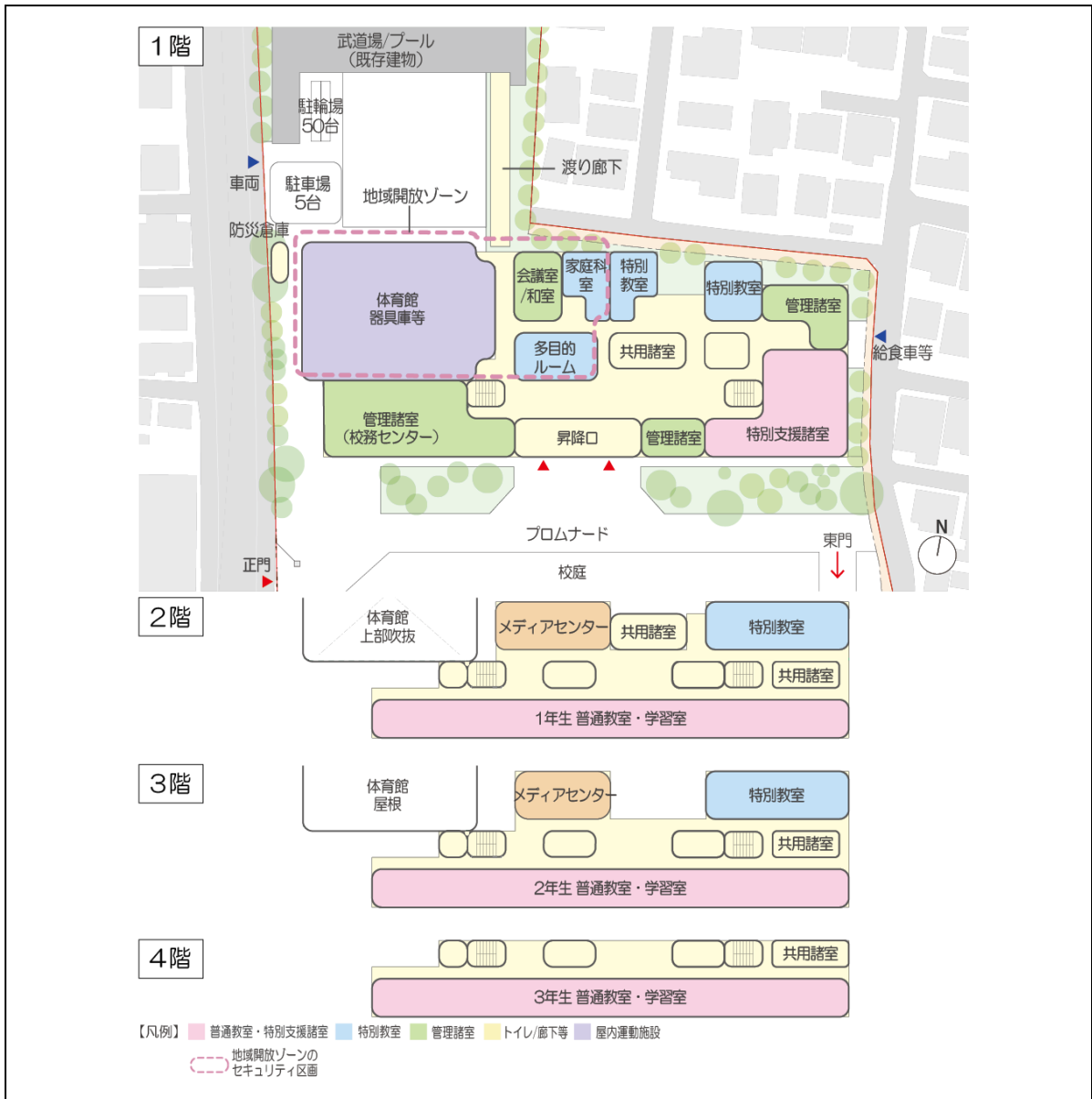
(4) 建物配置

- ① 仮設校舎を用いた改築計画とし、敷地北側に校舎及び体育館棟を集約・積層化し、南側に明るく広い校庭を確保します。
- ② 敷地外周部の道路沿いは、府中市まちづくり条例を考慮し、道路中心線より4.5mの範囲内の敷地内部を歩道状空地として整備します。

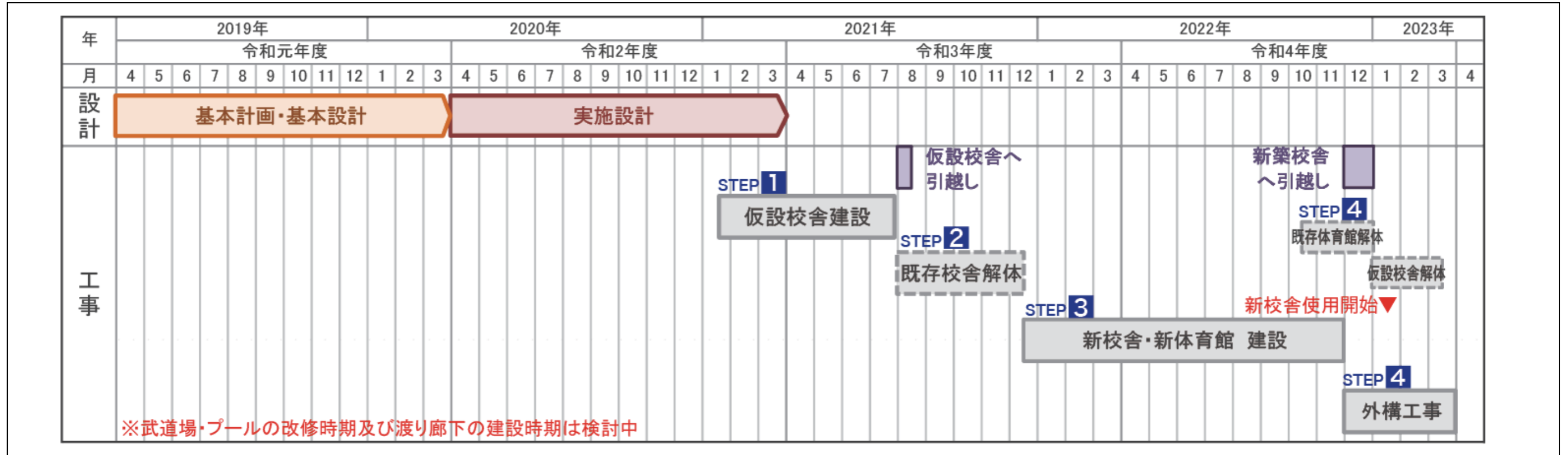


(5) 平面ゾーニング

- ①校舎・体育館を一体的に整備するとともに、吹抜けを介し明るく開放性を確保した平面計画とします。
- ②1階には主に職員室等の管理諸室や特別支援学級及び特別支援教室の諸室を設けます。また、地域開放を想定している多目的ルーム、家庭科室、会議室、和室は集約して配置します。
- ③2階～4階の南側に普通教室を設け、北側には特別教室を設けることで、特別教室部分は将来的に地域開放がしやすい平面計画とします。



(6) 工程表



(7) 建替えステップ図

